

戦 評

大会名	令和5年度 第53回岩手県中学校新人大会バレーボール競技
-----	------------------------------

男子決勝

会場； 一関市総合体育館

主審； 塩井 和幸

副審； 北田 善吾

宮野目 2 { 25-17
25-19 } 0 下小路

試合時間 0 時間 45 分

戦 評

夏の中総体と同じカードとなった決勝戦。宮野目は7番池田のサーブで揺さぶると、5番レフトのキャプテン佐藤にボールを集め主導権を握る。さらにセンター1番牛崎、3番箱崎を効果的に使い得点を重ねリードを広げる。下小路もレシーブで粘りセッター田中のコートを広域に使った攻撃を見せ粘るも、宮野目がセットを先取した。

続く第2セット、下小路は立ち上がり3番伊藤のライトからの攻撃でリードする。しかし宮野目は5番キャプテン佐藤にボールを集め逆転に成功する。中盤下小路は7番池田、9番藤原の活躍で粘りをみせたが、宮野目が押しきりセットを連取し、宮野目が新人戦も制した。

7～10行にまとめること

戦評者 小野寺 智

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会

戦 評

大会名	令和5年度 第53回岩手県中学校新人大会バレーボール競技
-----	------------------------------

女子決勝

会場； 一関市総合体育館

主審； 山 根 寿

副審； 渡邊 博幸

九戸 2 { 25-15
25-20 } 0 釜石

試合時間 0 時間 45 分

戦 評

決勝戦は両チームともに初優勝を目指す九戸と釜石との対戦となった。第1セット序盤、釜石が2番山崎新菜、4番山崎桜菜らのスパイクにより、釜石がリードする展開となるが、中盤、九戸の2番松本のサーブから連続で得点を重ね、粘り強い守りからラリーを制すると九戸が流れをつかみ、そのまま第1セットを先取する。

第2セット、後のない釜石は7番阿部の3連続サーブからリードするが、九戸3番安塔城の高さのあるアタックを止められず九戸がセットを連取し、初優勝を飾った。

7～10行にまとめること

戦評者 尾形 朋哉

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会